発行 青森県感染症情報センター(2014年4月3日)

(青森県環境保健センター:担当 微生物部)

TEL 017-736-5411, FAX 017-736-5419

http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html

W RAPIDWeekly Report on Aomori Prefecture Infectious Disease 青森県感染症発生情報 (2014年第13週)

I 第 13 週の発生動向 (2014/3/24~3/30)

- 1. インフルエンザについては、県内全域で患者報告数が減少しましたが、八戸、上十三保健所管内では第4週から、東地方+青森市、五所川原保健所管内では第7週から、むつ保健所管内では第9週から、弘前保健所管内では第10週から警報が継続しています。(詳細については、V県内インフルエンザ情報をご覧ください)
- 2. 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の 127 人から 144 人に増加しました。

Ⅱ 第13週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

	# 由 A	東地方	5+青森市		弘前	,	八 戸	五月	听川原	上	+ =	t	5 つ	青森	県 計	増減数	東地	方(再掲)	青森市	(再掲)
	疾患名	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	1	数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科	(85) インフルエンザ	321	24. 7	263	17.5	169	12. 1	131	18. 7	164	18. 2	197	32.8	1, 245	19.5	-536	8	8.0	313	26. 1
	(74) RSウイルス感染症	1	0.1	3	0.3	1	0.1			1	0. 2			6	0. 2	-1			1	0.1
小児科	(75) 咽 頭 結 膜 熱	6	0.8	1	0.1					1	0. 2			8	0. 2	2			6	0.8
	(76) A群落血性レンサ球菌咽頭炎	11	1.4	11	1. 2	39	4. 3	1	0. 2	10	1.7	3	0.8	75	1.8	4			11	1.4
	(77) 感染性胃腸炎	45	5.6	26	2. 9	22	2.4	6	1. 2	23	3.8	22	5. 5	144	3.5	17			45	5. 6
	(78) 水 痘	30	3.8	1	0.1	4	0.4	1	0. 2	2	0.3	2	0.5	40	1.0	7			30	3. 8
	(79) 手 足 口 病															0				
	(80) 伝 染 性 紅 斑	3	0.4	4	0.4									7	0. 2	3			3	0.4
	(81) 突 発 性 発しん	4	0.5	2	0. 2	4	0.4			7	1. 2			17	0.4	4			4	0.5
	(82) 百 日 咳															-1				
	(83) ヘルパンギーナ															0				
	(84) 流行性耳下腺炎	1	0.1			1	0.1	1	0. 2	2	0.3			5	0.1	1			1	0.1
眼科	(86) 急性出血性結膜炎					3	1.5							3	0.3	3				
RIX TT	(87) 流行性角結膜炎	2	1.0			1	0.5			1	0.5			4	0.4	-3			2	1.0
	(92) クラミジア 肺 炎															0				
基幹	(93) 細菌性髄膜炎															0				
25年	(95) マイコプラズマ肺炎					4	4.0					7	7.0	11	1.8	2				
	(96)無菌性髄膜炎															0				
	(101) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)			2	2. 0	2	2.0			2	2. 0	3	3.0	9	1.5	3				

■ は警報 は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

Ⅲ 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- (10) 結核(二類全数把握疾患):青森市1人、弘前1人、五所川原1人、上十三2人(2014年計:73人)
- Ⅳ 病原体検出情報()内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。
 - ・抗インフルエンザ薬剤感受性試験の結果: H26.3/7、3/10に検出されたインフルエンザウイルスAH1 亜型株(むつ2)は、遺伝子解析によりオセルタミビル、ペラミビルの耐性マーカーが検出されませんでした。

感染症の窓



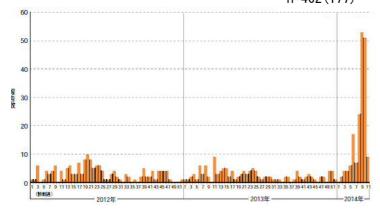


図 週別報告数

2012年1月2日~2014年3月13日までに診断された症例の報告数()内は2013年12月30日~2014年3月13日までに診断された症例の報告数

A型肝炎 (四類全数把握疾患)

A型肝炎の病原体であるA型肝炎ウイルスは、感染者の糞便中に排泄され糞口感染によって伝播します。感染経路は、主に魚介類の生食などによる経口感染、患者との性的接触です。2~7週間の潜伏期間後、発熱、全身倦怠感、食欲不振、悪心・嘔吐、黄疸などの症状を呈します。多くは1~2カ月で回復し慢性化しません。小児ではほとんどが不顕性感染ですが、成人では顕性感染が多く、通常は年齢が上がるほど重症度も上昇します。現在の55歳未満のほとんどがA型肝炎の免疫を持っていないと推定されており、今後の患者数、重症例の増加が懸念されます。

2014年の国内の患者報告数は、第3週以降急増し、3月13日までの報告数は177例で、過去2年のそれぞれの年間報告数(2012年157例、2013年128例)を超えています(図)。患者のほとんどは国内で感染したと推定されており、年齢別では $50\sim69$ 歳が全体の約半数を占めています。(IDWR「注目すべき感染症」)

予防対策は、手洗いの励行、ワクチンの接種です。

V 県内インフルエンザ情報

第13週の患者報告数は、1,245人で、迅速診断キットによる型別はA型302人、B型922人、不明21人でした。 警報レベル開始基準値:30人/定点、警報終息基準値:10人/定点、 注意報基準値:10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

保健所名	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
東地方				2	2	4	4	8	13	6	19	11	21	10	11	8
弘前	1	2	6	6	4	12	84	147	172	283	322	389	475	576	379	263
八戸	1	19	39	35	95	236	740	877	697	570	415	346	256	356	270	169
五所川原			1	3	4	15	60	65	87	222	212	173	220	190	131	131
上十三		7	8	17	39	97	312	627	701	593	433	365	326	275	194	164
むつ		1			13	26	89	108	75	169	166	194	298	454	315	197
青森市	12	21	12	14	16	22	84	130	269	437	454	708	694	610	481	313
合計	14	50	66	77	173	412	1373	1962	2014	2280	2021	2186	2290	2471	1781	1245

ᅀᄳ	(讯谏診断キットによる型別です)
\sim	し ログトゥックローナ ファート・カート・タート

週	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
東地方				1	2	4	4	3	11	3	7	5	7	1	0	0
弘前	1		3	3	3	11	54	116	118	164	161	117	124	87	47	27
八戸		9	15	16	50	92	258	262	212	162	134	134	72	81	72	56
五所川原			1			10	33	34	33	48	61	47	78	68	20	20
上十三		6	2	8	20	46	100	112	126	105	120	123	110	119	108	106
むつ		1			11	24	71	79	40	71	53	36	56	83	48	32
青森市	12	20	10	12	12	19	66	98	204	163	131	135	93	70	67	61
合計	13	36	31	40	98	206	586	704	744	716	667	597	540	509	362	302

B型 (迅速診断キットによる型別です)

		1 71 10	<u>をも</u>	// C 7 (//												
週 保健所名	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
東地方				1				5	2	3	12	6	14	9	11	8
弘前		2	3	3	1	1	25	31	54	117	160	263	350	484	318	236
八戸	1	8	23	18	44	142	447	566	451	387	276	198	169	260	183	105
五所川原				3	4	4	26	31	52	172	146	124	139	121	108	110
上十三		1	6	9	17	50	202	489	550	453	301	226	199	142	78	51
むつ					2	2	18	29	35	98	113	158	242	371	267	165
青森市		1		2	3	3	8	26	59	254	309	54 5	580	518	398	247
合計	1	12	32	36	71	202	726	1177	1203	1484	1317	1520	1693	1905	1363	922

年齢区分別

十四个刀,	נינ/															
週	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
~5ケ月						1	2	3	10	6	13	13	8	5	7	6
~11ケ月		1		3	4	4	18	15	21	26	37	27	25	24	22	11
1歳		3	1	2	14		45	62	54	82	69	85	76	75	76	41
2歳		4	1	2	7	19		70	78	90	101	83	94	99	85	74
3歳	1	4		2	8	14	53	71	95	121	120	120	132	104	98	73
4歳	2	5	3	2	11	23	59	108	142	139	105	131	149	162	140	83
5歳	6	6	6	5	8	35	70	91	138	165	150	193	164	175	131	107
6歳	1	3	4	4	9	23	73	114	133	164	165	160	168	221	148	91
7歳		1	3		4	21	98	120	157	197	109	139	195	158	113	55
8歳		2	2		7	13	98	139	151	144	99	129	153	150	99	52
9歳	1	2	7	2	3	16	79	135	124	158	130	108	146	149	87	53
10~14歳		6	20	10	11	71	354	515	415	415	352	395	398	469	302	200
15~19歳	1	1	1	1	12	21	92	84	82	62	46	62	77	81	64	39
20~29歳		3	4	14	12	14	36	56	42	59	58	61	55	63	44	25
30~39歳		3	5	7	9	36	88	108	114	148	131	127	144	173	102	85
40~49歳		4	6	4	11	33	46	106	106	107	108	111	105	116	83	74
50~59歳	2	1	1	4	14	21	43	71	52	88	106	93	91	107	63	68
60~69歳		1	1	5	13	9	31	45	56	57	61	76	73	71	64	50
70~79歳			1	7	7	11	21	32	30	28	49	42	18	44	26	37
80歳以上				3	9	6	17	17	14	24	12	31	19	25	27	21

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況 2013 年第 50 週~2014 年第 13 週

週	期	間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
50	H25.12.9	~ H25.12.15			アメーバ赤痢1人	レジオネラ症1人		
51	H25.12.16	~ H25.12.22						
52	H25.12.23	~ H25.12.29						
1	H25.12.30	~ H26.1.5						
2	H26.1.6	~ H26.1.12	侵襲性肺炎球菌感染 症1人					
3	H26.1.13	~ H26.1.19		アメーバ赤痢1人	レジオネラ症1人			
4	H26.1.20	~ H26.1.26		急性脳炎1人	急性脳炎1人	急性脳炎1人		
5	H26.1.27	~ H26.2.2						
6	H26.2.3	~ H26.2.9						
7	H26.2.10	~ H26.2.16				急性脳炎1人		
8	H26.2.17	~ H26.2.23	劇症型溶血性レンサ球 菌感染症1人					
9	H26.2.24	~ H26.3.2						
10	H26.3.3	~ H26.3.9						
11	H26.3.10	~ H26.3.16		急性脳炎1人 侵襲性肺炎球菌感染症 1人	急性脳炎1人			
12	H26.3.17	~ H26.3.23		アメーバ赤痢1人				
13	H26.3.24	~ H26.3.30						

VII 結核(二類全数把握疾患)

2014 年第 5 週~第 13 週

単位:人

週		期間		東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
5	H26.1.27	~	H26.2.2	3	1	1		1	
6	H26.2.3	~	H26.2.9	2	4	1		1	
7	H26.2.10	~	H26.2.16		1	1	1	1	1
8	H26.2.17	~	H26.2.23	1	1		1	2	
9	H26.2.24	~	H26.3.2	2	2	1	1	3	
10	H26.3.3	~	H26.3.9		1	3	3	2	2
11	H26.3.10	~	H26.3.16	1		2	1		
12	H26.3.17	~	H26.3.23	2	1	1			
13	H26.3.24	~	H26.3.30	1	1		1	2	

Ⅷ 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注:発生状況は**速報値**であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2014年第1週~第11週累計)

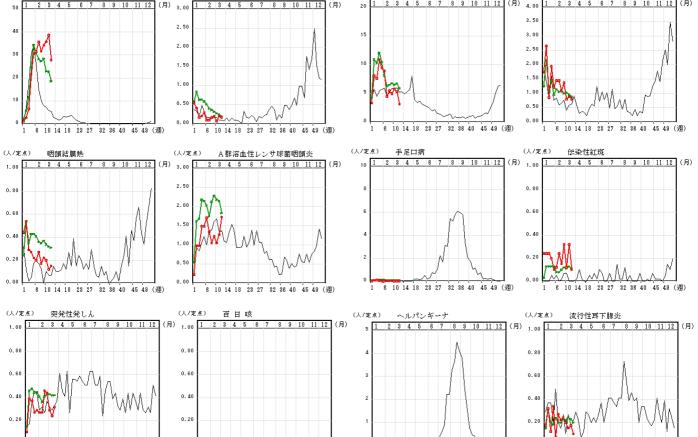
分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大 腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス 症	オウム病	重症熱性血小 板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ボツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリ ジウム症
累積報告数	4336	18	70	9	1	28	203	2	2	3	27	22	3	3	1	10	202	3	186	50	122	6
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類									
疾病名	クロイツフェル ト・ヤコブ病	劇症型溶血性 レンサ球菌感 染症	後天性免疫不 全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフ ルエンザ菌感 染症	侵襲性髄膜炎 菌感染症	侵襲性肺炎球 菌感染症	先天性風しん 症候群	梅毒	破傷風	バンコマイシ ン耐性腸球菌 感染症	風しん	麻しん									
累積報告数	28	52	264	11	43	10	394	7	264	15	9	104	180									

青森県 (2014年第1週~3月31日16:30累計)

分類	二類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	レジオネラ症	アメーバ赤痢	急性脳炎	劇症型溶血性 レンサ球菌感 染症	侵襲性肺炎球 菌感染症
累積報告数	73	1	2	6	1	2

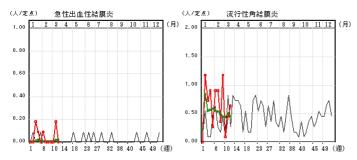
6 10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週)

グラフの説明**☞ ○**--〇は 2014 年青森県 -は 2013 年青森県、 ×---×は 2014 年全国 感染性胃腸炎 (人/定点) RSウイルス感染症 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月) 3.00 1 2 3 4 5 6 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (月) 8 9 10 11 12 (月)



眼科定点把握疾患週別推移 2014 年第 12 週

10 14 18 23 27 32 36 40 45 49 (週)



2014 年第 12 週 基幹定点把握疾患週別推移 \mathbf{XI}

